

いじめ対応・対策マニュアル

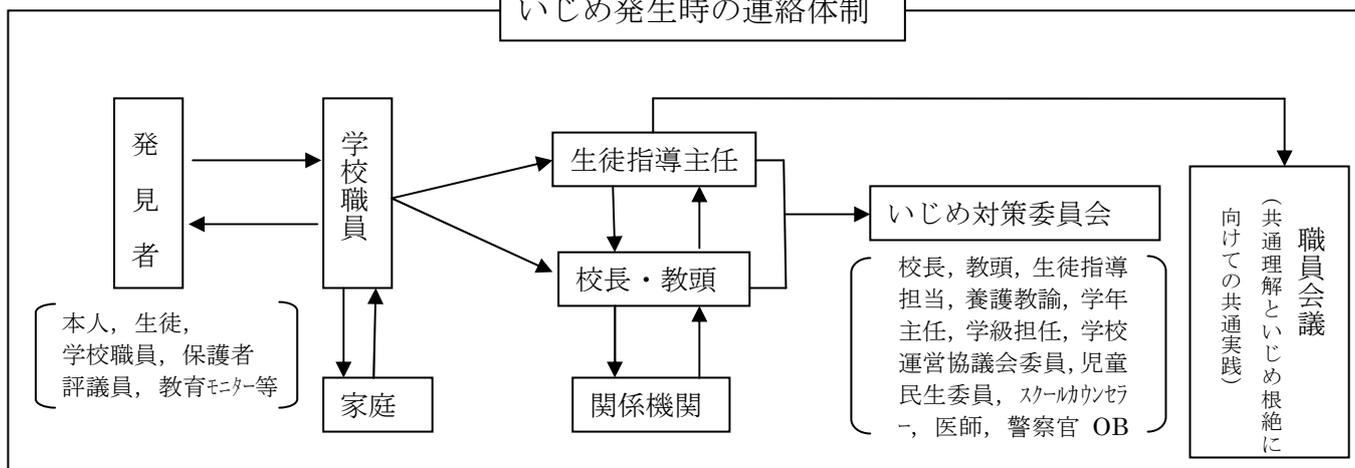
鹿屋市立吾平中学校

緊急対策

長期的対策

| | | |
|---|--|---|
| いじめられた生徒への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全力で守ることを約束する。 ・ 生徒の気持ちを受容する。 ・ 解決方法を一緒に考える。 ・ やる気と自信を持たせる。 | いじめた生徒への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ まず、いじめをやめさせる。 ・ 相手の気持ちに気付かせる。 ・ 教師との信頼関係をつくる。 ・ 学校生活に目的を持たせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめを許さない楽しい学級づくりをする。 ・ 整理整頓された温かい学級環境をつくる。 ・ 個に応じた分かる授業の充実を図る。 ・ 体験学習を取り入れた授業を実施する。 |
| 周囲の生徒への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 見て見ぬふりをするのはいじめを助長することに気付かせる。 ・ 発見したらすぐに知らせ、やめさせる。 ・ 周囲に左右されない強い意思で行動させる。 ・ 一人一人を尊重した温かい人間関係づくりに努める。 | 保護者への対応 (いじめられた側) <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭訪問や来校相談で連携をとる。 ・ 心情を十分理解し支える。 ・ 今後について一緒に考える。 ・ いじめられた生徒の状況について継続的に連絡を取り、解決に努める。 | 保護者への対応 (いじめた側) <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめの事実を正確に伝える。 ・ いじめられた生徒の保護者の心情に気付かせる。 ・ 両方の保護者同士が理解しあえるよう助言する。 ・ 家庭生活の見直しを図る。 |

いじめ発生時の連絡体制



組織としてのいじめ対策

| | | | | |
|--|---|---|--|---|
| 【学級・教科担任】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の学級にもいじめは起こり得るとの認識で毎日の生活に目を配る。 ・ 授業中に言葉を掛けたり可能な限り生徒とのふれあいに努めたりする。 ・ いじめが発生したり、サインをとらえたりしたら他の職員と連携を図る。 | 【学年主任】 <ul style="list-style-type: none"> ・ どの学級にもいじめはあるという認識で、学年内のいじめ把握に努める。 ・ 担任とともに問題解決にあたり、他学年との連携に努める。 ・ 学年内のいじめについて、生徒指導主任や校長、教頭に連絡し、連携を図る。 | 【生徒指導主任】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各学年の状況を把握し、いじめが生じたら転任の精神的支えに努める。 ・ いじめ対策委員会や職員会議などでそのリーダーシップを取る。 ・ 学校、家庭、地域が一体となった指導をするために、関係機関との連携を密に図る。 | 【養護教諭】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学級担任が気付きにくい生徒の問題把握に努め、「心の居場所」づくりに努める。 ・ 訴えてきた生徒の心情を受け止めるとともに、相談しやすい保健室の雰囲気を作る。 ・ 把握した、いじめの情報を関係職員に伝え、有効な解決策を講じる。 | 【地域・家庭等との連携】 <ul style="list-style-type: none"> ・ PTA や地域とともにいじめ根絶に向けたネットワークづくりに努める。 ・ 学校だより、学級だより等を通し、家庭や地域との密な連携を図る。 ・ 学校運営協議会委員や教育モニターとの密な連携を図る。 ・ 関係機関との連携を図る。 |
|--|---|---|--|---|